

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	咸臨丸・遣米使節団渡米150周年事業関連経費		<b>担当部局庁</b>	北米局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成22年度開始 ・平成22年度終了		<b>担当課室</b>	北米第一課		課長 吉田 朋之		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	I-2 北米地域外交				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	外務省設置法第四条第一項, 第七項		<b>関係する計画、 通知等</b>					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)</b>	2010年は、咸臨丸及び我が国から米国へ初めての外交使節団が派遣されてから150周年にあたることから、米国の政府関係者や有識者、経済界関係者、マスコミ関係者、一般国民等に対して、日米関係の歴史と重要性を印象付け、もって日米関係に対する関心と理解を深める。							
<b>事業概要 (5行程度以内。 別添可)</b>	米国各地において、記念セミナーやシンポジウム等を開催。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予算の 状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
		計	—	—	2	—	—	
	執行額	—	—	1	—	—		
	執行率(%)	—	—	52.7	—	—		
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	<b>成果指標</b>			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	全米各地で30件を超える関連行事(講演・展示・レセプション・学生、有識者対象セミナー・シンポジウム等)を開催して、人々の日米関係の歴史への理解を深めたことから、この行事により動員した関係者数(対日理解を深めた人数の増加)を指標とする。		成果実績	人	—	—	約30,000	—
			達成度	%	—	—	—	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	<b>活動指標</b>			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	全米各地で、文化交流団体等と連携しつつ、約30件を超える150周年記念事業を効率的に実施していく。		活動実績 (当初見込み)		—	—	約30 ( 30 ) ( )	—
<b>単位当たり コスト</b>	(円/ )		算出根拠					
<b>平成 23 年度 予 算 内 訳 (単位:千円)</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	<b>主な増減理由</b>				
	—	—	—	—				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年度限りの経費。		
予算監視・効率化チームの所見			
	－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	－		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

外務省  
1百万円

〔 会議費等 〕



在米公館  
1百万円

〔 会議費等 〕

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
会議費	レセプション開催費	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在外公館A	会議費	1	—	—
2	在外公館B	会議費	0.2	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					